

日本ソルフェージュ研究協議会

第13回 講演会

ソルフェージュとは 読譜から実践へ ～創作・演奏・研究の多様性に向けて～

ソルフェージュをなんと説明するか。難しい問いかけです。美術系の人にはデッサンと言うと割とイメージを持ってもらえるのですが、音楽系の人には却って難しい。今回はそんなソルフェージュについて、日本を代表する音楽家の一人である碩学、野平一郎氏に色々とお話してもらいます。また、多様化する音楽現象を踏まえた、基礎教育の今後についてもお話が伺えるとのこと。音楽の原点に立ち返った、興味深い話題が沢山出てくることでしょう。

会員の皆様には、是非、お見逃し無きよう、ご視聴をお待ち申し上げております。

日本ソルフェージュ研究協議会会長 渡辺健二

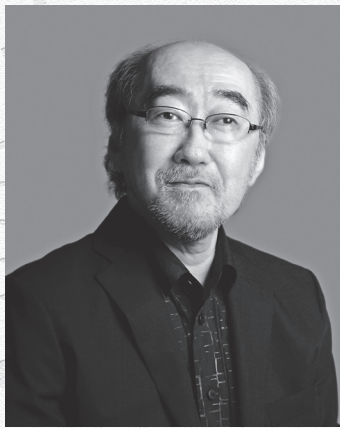
収録会場：東京音楽大学 池袋キャンパス A200

Web 配信期間：

2022年6月13日(月) 20:00～7月11日(月) 10:00まで

講師：野平 一郎

◎ソルフェージュって何ですか、と聞かれて多分明確に答えられる人はなかなかいないだろう。音楽をするあらゆる瞬間に必要なソルフェージュについて、楽譜を実際に見ながらお話しします。また後半では、ますます多様化する音楽現象をふまえて、基礎教育の今後のあり方について考えます。



© YOKO SHIMAZAKI

野平 一郎 Ichiro Nodaira

東京藝術大学大学院修了後、パリ国立高等音楽院に学ぶ。現在、作曲家、ピアニスト、指揮者、教育者として国際的に活躍する音楽家。第13回中島健蔵音楽賞(1995)、第44回、第61回尾高賞、芸術選奨文部大臣新人賞、第11回京都音楽賞実践部門賞(1996)、第35回サントリー音楽賞(2004)、第55回芸術選奨文部科学大臣賞(2005)、日本芸術院賞(2018)を受賞。佐川吉男音楽賞(2019)を芥川也寸志メモリアル・オーケストラ・ニッポニカのミュージカル・アドヴァイザーとして受賞。2012年春、紫綬褒章を受章。現在、静岡音楽館 AOI 芸術監督、東京文化会館音楽監督。東京藝術大学名誉教授、東京音楽大学教授。日本フォーレ協会会長。日本ベートーヴェンクライス代表理事。2021年より3年間、モナコ・ピエール皇太子財団音楽評議員を務める。仙台国際音楽コンクールピアノ部門審査委員長。

視聴は以下の会員ログインの URL もしくは右下の QR コードからお入りください。

<http://www.ni-sol-ken.com/member/auth.php>

会員ログイン用 QR コード

●問い合わせ先：

日本ソルフェージュ研究協議会事務局

Tel. 090-5566-8567 (留守番電話)

E-mail : ni.sol.ken@gmail.com

<http://www.ni-sol-ken.com/index.html>

Homepage



facebook

